



only 50 50

2452



114
A 332

大正十一年四月
隈侯爵邸寄贈



先般川口幸平郎後物産司指物事 勸申名款
會中亦多其分者 是迄藏書於地而日之及隨
文之密拓大之圖 命之續因之南旋之借
司附屬學以文藏之圖為之海流之圖也 今
信守之右者其何也 司業新圖之新中 亦
開拓必用之也 亦其也
以上之文也 司業新圖之新中 亦

傳之文章出米位者其... 同人之當國階層者... 者其一同動搖... 物產成業之障礙... 厚之區熟考... 同級之... 令以... 各其力之寄... 河之新... 可教... 程海...

河之新... 可教... 程海...

八月

由區酒... 田... 大武...

此... 事...

